

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年 4月14日

団体名 すいか隊

代表者 佐野 章子

構成員 12 人（※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、男女共同参画多様性社会の推進活動を通じて、岡崎市民の意識の向上と生活スタイル改善に寄与することを目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益 ^{※1} を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以 外	会員 ※2		
6月10日	竜南中学校	緑丘地区婦人 自主防災クラブ	53	4	避難所運営疑似体験 をHUGゲームで 行った	非常時において、男性女性視点 の防災や弱者や多様性に考慮し た防災など、疑似体験から、い ろいろな観点で意見を出し合 い、学ぶことができた 特に、中学生や福祉に関わる人、 防災課、総代会、自主防災クラ ブなど、いろいろな立場で意見 を言うことができた
6月25日	広幡学区 市民ホーム	広幡学区 社教委員会	25	3	防災クイズや風呂敷 包みの活用で 防災を考えた	災害発生時に何をすべきかな どクイズ形式で学び、男女多様 性の視点で、避難所で難しい判 断をしなくてはならないことを クロスロードゲームで体験 できた また、風呂敷を活用して防災グ ッズを作製し、防災への知識を 得ることができた
7月7日	大樹寺学区 市民ホーム	大樹寺地区婦人 自主防災クラブ	48	3	災害用トイレの作り 方・非常時のトイレ の使い方を簡易トイ レで実施した	災害時に一番苦勞するトイレ問 題を取り上げ、災害用トイレの 作り方・使い方の知識を得るこ とができた また、避難所運営においての

					また、女性の避難所運営について考えた	女性の関わり方や重要性を学ぶことができた
10月17日	岡崎いちよ うの家	六名学区 福祉委員会	47	4	猫背改善ストレッチ 体操、モグザエモン 体操（口腔ケア） 歌って踊って脳トレ を行い、ボッチャゲ ームと合わせて、 心身共に健康推進に 努めた	ストレッチ体操や口腔ケア体 操、歌や踊りで、脳トレ体操も 行い、フレイル予防で心身の健 康促進になった また、男女共楽しくボッチャゲ ームを行い、地域活性化の一助 になった
11月1日	本宿学区 市民ホーム	本宿学区 社教女性部	20	3	アレルギー対応の非 常食を作製し、避難 所運営においてのア レルギー対策につい て講話した	非常食の材料を、主要アレルギ ー食品ではない代替品を使用し て作製し、避難所運営において の、アレルギー対応の知識を深 めた
11月5日	社会福祉 センター 活動室	一般市民	18	5	ジェンダー平等に ついて、2人の講師 による講演会を開催 した	ジェンダーについて、講師の実 体験により、その不平等さや、 平等であることの必要性を、一 般市民に啓発することができた
11月12日	梅園学区 市民ホーム	梅園地区婦人 自主防災クラブ	8	2	アレルギー対応の非 常食を作製し、避難 所運営においてのア レルギー対策につい て講話した	非常食の材料を、主要アレルギ ー食品ではない代替品を使用し て作製し、避難所運営において の、アレルギー対応の知識を深 めた
2月17日	りぶら 会議室	一般市民	26	4	非常時のトイレや寝 る場所について講話 し、実際に災害用ト イレや段ボールベッ ドを作製した また、クロスロード ゲームにより、非常 時に的確な判断をす る体験をした	非常用トイレの使い方や、段ボ ールベッドの作製を、実際にや ってみることで、非常時に備え る知識を得ることができた また、クロスロードゲームによ り、男性女性弱者や多様性に配 慮した判断をすることの必要 性を考えるきっかけになった
2月29日 ～3月5日	りぶら お堀通り	一般市民	100	3	パネル展において 本会の活動紹介・事 業の報告をした	本会の活動に興味を持ってもら い、男女共同参画多様性社会推 進への啓発になった